

京たなべ

発行/京田辺市
〒610-0393 京都府京田辺市田辺80
☎(0774)63-1122 FAX(0774)63-4781
HP http://www.kyotanabe.jp/

■主な内容

- P2 保育所(園)の入所希望を受け付け
- P3 心の悩みを電話で相談
- P4-5 せせらぎまつり

市民のみなさんから寄せられた東日本大震災義援金は、10月24日現在で13,679,746円となりました。引き続き、市役所で個人・団体からの義援金を受け付けますので、ご協力をお願いします。



生涯スポーツフェスティバル2011

チアリーディングを体験

真剣なまなざしで演技に挑戦

10月10日に生涯スポーツフェスティバル2011が開かれ、多くの参加者でにぎわいました。

田辺公園多目的運動広場や周辺ではフットサル・グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフなど、さまざまなスポーツが体験できるとあって、順番待ちの行列ができるほどのにぎわいでした。また、田辺中央体育館で行われたチアリーディング体験には、幼児から小学生まで約300人が参加。子どもたちは、

同志社大学チアリーダー部員の手本に合わせて、真剣なまなざしで演技に挑戦していました(写真)。初めは部員の動きについていくのに精いっぱいだった子どもたちも、時間がたつと動きに慣れ、笑顔がこぼれる場面も。

弟と参加した今西彩乃さん(10)は、「以前チアリーディングをして楽しかったので、参加しました。今日は前よりも上手にできました」と楽しそうに話してくれました。

放射線モニタリングを開始

10月から市内32カ所で測定

市は、10月から市内の幼稚園・小学校など32カ所で空気中の放射線量を測定する「環境(空間)放射線モニタリング」をしています(=写真)。

測定地点は、放射線の影響を受けやすい子どもたちが利用する施設を選びました。

また、この調査は、原子力施設が原因で起こる緊急事態などに速やかに対応できる計測体制を普段から整備しておくことも目的としています。

11月からは土壌の表面汚染を計測する器械も加えて測定を行います。

空気中の放射線量と土壌の表面汚染の両数値測定開始後、測定結果を市ホームページなどで公表する予定です。

問合せ先=安心まちづくり室 (☎ 64-1307)



12月3日に「ハートフルフェスタ」

身近な人権問題を考えよう

12月4日(日)～10日(土)は人権週間です。この週間は、人権を尊重することの大切さを考える期間です。

市と教育委員会は、身近な人権問題を考える機会として「京田辺市ハートフルフェスタ」を開きます。多数ご参加ください。

【日時】
12月3日(土)午後1時30分から(受け付けは午後1時から)

【場所】
中央公民館

【内容】
▼オープニング(田辺少年少女合唱団「コスモス」による合唱)
▼講演(テーマ「ダウン」)

◎金澤泰子さん ◎翔子さん



症の子どもを育てて学んだこと、天使がこの世に降り立てば、講師書家の金澤泰子さん

ダウン症として生を受けた娘翔子さんに絶望し、何度も心中を考えたことがあるという母泰子さん。見えない壁を乗り越えながら、娘は幼い子どもや知的障がいのある人に「書」を教えるまでに成長しました。たった一つの希望を探し続けた

市内の幼児・児童・生徒が描いた人権に関する作品を展示します

【作品展示】
日にち・場所Ⅱ 12月3日(土)・4日(日)、中央公民館
12月7日(水)～11日(日)、北部住民センター
12月14日(水)～18日(日)、中部住民センター

【保育申込・問合せ先】
▼人権啓発推進課(☎ 64-13336) ▼社会教育課(☎ 64-1393)

11月9日(水)～15日(火)は、秋の火災予防運動期間です。

今年例年比に比べ、市内での建物火災件数が多くなっています。平成22年には5件だった建物火災が、今年1月から9月までに、すでに10件発生しています。原因の多くは、敷地内でのごみなどの焼却・たばこの不始末です。火災が発生しやすいこれからの時期は、特に火の元に気を付けましょう。

◆いのちを守る7つのポイント◆
3つの習慣Ⅱ寝たばこはやめる▼ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する▼ガスこんろなどから離れるときは、必ず火を消す
4つの対策Ⅱ逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する▼寝具や衣類は防炎製品を使用する▼住宅用火災警報器を設置する▼お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる

【問合せ先】
消防本部予防課(☎ 63-7826)

11月9～15日は秋の火災予防運動7つのポイントで命を守る